

2025年9月25日

各位

会社名 H.U.グループホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役会長兼社長 竹内 成和
(コード番号 4544 東証プライム市場)
問合せ先 執行役常務 兼 CFO 北村 直樹
電話番号 03-6279-0926

固定資産の譲渡および株式譲渡による特別利益の計上ならびに 2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日、当社が保有する固定資産を譲渡することを決定し、当該固定資産の譲渡に伴い、2026年3月期第3四半期において特別利益（固定資産売却益）を計上することとなりました。また、2025年9月16日に公表いたしました「ケアレックスの株式譲渡について」に伴う影響の精査が完了し、2026年3月期第3四半期において特別利益（関係会社株式売却益）を計上することとなりました。これらを踏まえ、2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

① 固定資産の譲渡による特別利益の計上

1. 譲渡の理由

当社グループは、全国ラボ体制の再構築を目指し、2021年8月10日公表のとおり京都府亀岡市に土地を取得し、当社の連結子会社である日本医学臨床検査研究所の既存ラボラトリーに代わる当社グループの新関西ラボラトリーを建設すべく検討を進めてまいりました。しかしながら、総建設コストが当初の想定を上回る見込みであることに加えて、2025年5月に公表した5か年の中期経営計画H.U.2030（以下、「H.U.2030」）において、検査・関連サービス事業では、H.U. Bioness Complexを中心としたラボ機能を最適化し、一般検査ラボについては「選択と集中」およびアライアンスによって収益性の改善を目指すことを決定しております。このように、事業環境のみならず当社グループの戦略についても大きく変化していることを加味し、当社グループといたしましては、新関西ラボラトリーの建設は取りやめ、既存の施設の改修などによって検査需要に対応していくことが最適と判断し、当該土地を譲渡することを決定いたしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容および所在地	譲渡価額	譲渡益
京都府亀岡市篠町夕日ヶ丘4丁目 敷地面積約 36,000 m ² (約 10,910 坪)	約 40 億円	約 23 億円

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内の事業会社ですが、譲渡先の意向により開示は控えさせていただきます。なお、当社と譲渡先の間には、資本関係、人的関係および取引関係はなく、当社の関連当事者にも該当いたしません。

4. 譲渡日程

売買契約締結日 2025年9月25日

引き渡し日 2025年12月(予定)

5. 今後の見通し

本件により発生する固定資産売却益 23 億円は 2026 年 3 月期第 3 四半期に特別利益として計上する予定です。合わせて「③2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正」に記載のとおり、業績予想を修正いたします。

② ケアレックスの株式譲渡および特別利益の計上

2025 年 9 月 16 日に公表のとおり、当社は連結子会社であるケアレックスの発行済み株式の 80%を譲渡することを決定しております。本件により発生する関係会社株式売却益 41 億円は 2026 年 3 月期第 3 四半期に特別利益として計上する予定です。合わせて「③2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正」に記載のとおり、業績予想を修正いたします。

③2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正

1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)	(ご参考) EBITDA* (百万円)
前回発表予想 (A) (2025 年 5 月 15 日発表)	252,000	8,000	6,000	5,500	96.80	30,500
今回修正予想 (B)	252,000	8,000	6,000	7,000	124.69	30,500
増減額 (B - A)	—	—	—	1,500	—	—
増減率 (%)	—	—	—	27.3	—	—
(参考) 前期連結実績 (2025 年 3 月期)	243,025	2,640	4,742	2,761	48.60	23,387

*EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

2. 業績予想修正の理由

上記に記載のとおり、当第 3 四半期において、期初の想定を上回る固定資産売却益および関係会社株式売却益の計上を見込むため、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたします。

本固定資産の譲渡および株式の譲渡は、ともに H.U.2030 におけるグループの重点施策「キャピタルアロケーション最適化と資本効率向上」に沿った決定となります。2026 年 3 月期通期における ROE は期初想定 4.1%から 5.2%となる見込みです。当社グループは今後も H.U.2030 にて発表した各種施策を推進し、高収益体質への変革を実現するとともに、さらなる資本効率の向上を目指してまいります。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上